

日野総合事務所だより

夏もすぐそこに来ています
自然を満喫しに出かけてみませんか

日野総合事務所の紹介	2~3
(連載) 地域の自立「鳥取ルネッサンス」の話 (第12回)	4~5
日野高校	6~7
県民局	8~10
福祉保健局	11
日野郡民会議	12
農林局	13~15
県土整備局	16~17
お知らせ	18~20

日野総合事務所の紹介

※市外局番はすべて0859(72)です

平成17年4月1日現在



日野総合事務所長
狩野 宏

☎ 21100

あふれる自然、歴史・文化にかこまれたこの日野郡で仕事をすることになりました。日常では当たり前風景や生活のなかには、外人から見れば、新鮮に感じられるものがあります。この日野郡には、そのような資源がたくさんあると思います。これから来るであろう団塊世代の多数の退職者は、必ずや再びふるさとへの帰郷が始まります。日野郡を見直される時期になっていきます。「自然・歴史・文化にあふれた住みやすい地域」の情報を発信していきたいと思えます。

県民局



県民局長
衣笠 秋彦

☎ 2073

・住民の方の意見を県政に反映させるための公聴・広報の推進
・日野地域の活性化と地域づくりのための事業の推進等について努力します。

副局長
兼企画総務課長

- 企画総務課 ☎ 2070・2080・2081・0321
FAX 2072
- 事務所内の総合調整 ・庁舎管理 ・事務所の庶務会計
- 県民課 ☎ 2078・2082・2086
FAX 2072
- ・県民の声 ・中山間地振興 ・情報公開 ・文化・観光
- ・男女共同参画 ・県税相談 ・建築確認受付
- ・パスポート ・商工振興 ・雇用促進 ・NPO相談
- ・自然公園法に係る許認可 ・地域情報化

福祉保健局



福祉保健局長
山本 尚三

☎ 2030

安心して暮らせる福祉保健環境の調整に努力します。

- 福祉総務課 2032・2035・2091 FAX 1099
- 保健、医療、福祉に関する企画等
- ・病院、薬局、介護保険施設等の開設許可及び監視指導
- ・生活保護など福祉の総合相談
- 保健衛生課 ☎ 2036・2039
FAX 1099
- ・食品・環境衛生公害関係の許認可及び監視指導
- ・鳥獣保護・狩猟免許
- ・精神保健福祉、老人保健、難病、感染症等の相談、健康づくり

農林局



農林局長
遠藤 毅

☎ 2000

日野郡、それは自然いっぱい・山・森・林・田として日野川。全てが溢れんばかりです。気忙しく動き回り何かをしていなければ落ち着かない。物が溢れ機械に使われる現代社会。しかし何か充足されない中で心の安らぎを感じ、これまでは見向きがれななかつたもの、時代遅れ、不必要とされてきたものが見直されて注目を浴び、時代の寵児になる世の中がほんの目の前まで迫ってきている予感がします。日野郡民会議、日野川源流と流域を守る会の活動等日野郡から全国にアピールする準備を始めました。

副局長
兼農業振興課長

- 農業振興課 ☎ 2001・2007 (運転士詰所2068)
FAX 2011
- ・農業担い手の育成・確保
- ・農畜産物の生産振興及び経営指導 ・鳥獣被害の防止
- ・日野農業改良普及所 ☎ 2024・2029 FAX 2090
- ・農業経営と農村生活の改善普及
- 地域整備課 ☎ 2008・2009・2013・2016
FAX 2011
- ・ほ場整備 ・中山間地域の整備 ・農業集落排水
- 林業振興課 ☎ 2017・2022 FAX 2125
- ・間伐の推進、林産業の振興指導 ・林道、作業道の整備
- ・保安林の整備、許可

県土整備局



県土整備局長
播磨 振作

☎ 2040

安全で安心な日野郡づくりを進めるため
①歩道整備
②治山・砂防対策
③江府道路の計画と実施を重点に取り組みます

副局長
兼建設総務課長

- 建設総務課 ☎ 2041・2043・2023
(運転士詰所2068・2069) FAX 1398
- ・建設工事契約 ・建設業許認可 ・公用車管理等
- 維持管理課 ☎ 2044・2049 (道路技術員2098・2099)
FAX 1398
- ・道路、河川等占用等の許認可
- ・道路、河川、砂防施設の維持修繕 ・除雪作業
- 計画調査課 ☎ 2051・2058・2059 FAX 0400
- ・公共事業の計画調査
- 用地課 ☎ 2052・2053・2064・2066
FAX 0400
- ・用地業務
- 道路整備課 ☎ 2050・2056・2057・2061・2062
2066・2067 FAX 1398
- ・国道、県道の整備 ・農道(広域・農免)の整備
- 河川砂防課 ☎ 2060・2055・2063・2065
FAX 0400
- ・河川、砂防施設の整備 ・治山施設の整備



地域の自立「鳥取ルネッサンス」の話 (第12回)

個人の自立推進 ～日野郡の財産 人～

鳥取ルネッサンス運動では、一人一人が輝いて生きていくため、障害者（児）が自立していける環境づくりや支援体制の強化をおこなっています。

人のつながりが地域を変えていく

精神保健福祉ボランティア講座

心の病気のある人が地域で暮らし生活するには、まだまだ、病気や障害についての理解が不十分で、困難なことが多い現状にあります。それを解決していくためには、医療や専門家の関わりだけではなく、生活者としての同じ地域に住む方々の支えが不可欠です。

16年度の講座の1コマ



以前は特別な目で見えていた。障害者の方と交流して、少しずつ心の中の差別がなくなった。

講座に参加し、一緒に行動し話し合い、理解し会える仲間の輪ができた。多くの人が受講しこの輪を広げ、お互い理解し協力しあい、障害者の方々と輪を広げてほしいと思う。



森・こころの健康まつり (レクリエーションの様子)

16年度の講座は、心の病気のある人について現状を理解し、ボランティア活動をとおりして精神保健福祉の分野から共に生きる社会づくりをめざすために実施されています。これまで講座を修了された方は日野郡で65名おられます。その方々は小規模作業所やグループホーム、障害者デイケアへの支援や身近な話し相手など地域の中でのよき理解者・支援者として活躍しておられます。また、15年度、16年度と開催した『森・こころの健康まつり』でも多くの受講生に協力していただきました。

無料

精神保健福祉ボランティア講座 今年度 受講生募集

【対象者】
心の健康や精神障害者の福祉に関心のある方、ボランティア活動に関心のある日野郡内の方で原則として全講座受講可能な方

【開催場所】
日野総合事務所
(必要に応じて変更あり)

【日程・内容】
1回 7月7日(木) 午前
講義『病気の理解』精神保健福祉センター 原田 豊 氏
2回 8月5日(金) 午後
病院見学
3回 9月8日(木) 午前
作業所・グループホーム見学
4回 10月5日(水) 1日
当事者との交流
5回 11月10日(木) 午前
まとめ

【申し込み】
各町福祉保健課・社会福祉協議会・日野総合事務所福祉保健局窓口にて申込書をおいています。
【申込期限】
平成17年6月27日(月)

問い合わせ先
福祉保健局 保健衛生課
電話 0859-72-2037
担当 谷野真由美

障害者の社会参加と自立をめざして

「セルプひの」開所

「わかとり作業所」(南部町福成)の分場だった「日野分場」(日野町根雨)が、利用者の増加に伴い、4月1日から独立した知的障害者通所授産施設「セルプひの」(定員20名)として新たに生まれ変わりました。

運営は、社会福祉法人祥和会です。祥和会は、この開所に合わせ、「サポートセンターひの」を「サポートセンターなごみ」へ名称変更を行うとともに、「どんぐりHouse II」(日野町野田)も開設しました。

祥和会の郡内での事業所は次のとおりです。

- ◎ショートステイ事業
利用者…知的障害者、障害児
事業所…「セルプひの」
- ◎ホームヘルプ及びガイドヘルプ(外出支援)事業
利用者…身体障害者、知的障害者、障害児
事業所…「サポートセンターなごみ」
(旧「サポートセンターひの」)
- ◎グループホーム
利用者…知的障害者
事業所…「どんぐりHouse」・「どんぐりHouse II」



■利用の申込み先
「セルプひの」、「サポートセンターなごみ」
(電話 0859-77-0018)

問い合わせ先
福祉保健局 福祉総務課
電話0859-72-2035
担当 小島茂樹

日野高校



114名の新入生を迎え、新年度スタート

入学式新入生代表宣誓

ご挨拶

校長 杉山 潔

本年度より、日野高校の校長を務めさせていただくことになりました。微力ではありますが、地域の皆様方のご支援・ご理解をいただきながら、日野高校の発展のために尽力したいと思います。前小谷章公校長の時と変わらぬご支援のほどをよろしくお願いいたします。

4月8日の入学式で、114名の新入生を迎え平成17年度の新学期がスタートいたしました。今年度より募集定員を3クラス規模へと変更しましたが、少人数できめ細やかな指導を推進したいとの思いで、1学年のホームルームを4クラス編成といたしました。勉学や部活動等に励み大きく成長して



新入生への部活を紹介

くれることを願っています。今年度も、開かれた学校づくりをめざし、地域の皆様方のご参加ご協力を仰ぎながら勤める事業を計画しています。詳細につきましてはそれぞれ別途ご案内いたしますが、簡単に主な事業を紹介させていただきます。

「日野高ショップ」

5月14日(土)より、12月までの毎月第2土曜日に「根雨宿一番館」において、アグリライフ系列、情報ビジネス系列の科目選択者を中心として学習活動の実践の場として、出店いたします。ご来店お待ちしております。



「ミュージックワークショップ」

1月中旬〜下旬の3日間 本校生と西部地区の小中高生 および音楽愛好団体の希望者対象にピアノ・弦楽・合唱・吹奏楽の練習活動を通じて交流をはかりま

「中学生体験入学」

8月5日(金)実施 中学生の皆さんを対象として、各教科で体験活動を中心としたメニューを準備し、本校を紹介します。

「職場体験学習」

本校の2年生89名が6月14日〜17日のうち3日間で実施いたします。仕事の厳しさ、働くことの意味、また社会人としてのマナーを学ぶための実習です。多数の事業所等のご協力の下で実施できる学習活動です。ご迷惑をお掛けすることもあろうかと存じますがどうぞ宜しくご協力のほどお願いいたします。



「田んぼの学校」

地域の自然を楽しみながら、田植えを始めとして、年間6回の学習を予定しています。地域の幼児・小中高の児童生徒親子・また農業や農村に興味関心のある方で年齢を問わず参加を募ります。



「鏡陵大学」

学校農場を開放して野菜の栽培、食品加工の体験活動を行っていただきます。本校生の授業時間にあわせて実施し、共に学び、指導しあう場面を体験する事をねらいとしています。年間12回くらいの学習になります。

「開放講座 『手作り』を楽しむ」

5月21日より12月まで土曜日の午後10時開講します。20名程度の参加を募ります。草花の栽培、手作り豆腐、フラワーアレンジメント、ソーセージ作りなどを楽しんでいただきます。



日野郡の宝物

（歴史的・文化的資産を訪ねる）



出雲街道根雨宿のまちなみ



根雨は備中、備後へ通じる日野街道と四十曲峠を経て美作へ通じる出雲街道との分岐点にあたり、交通の要衝と物資の集散地として開けた土地です。江戸時代に入って、出雲街道が上方往来として松江侯の参勤交代路となり、根雨は宿場町として発展し栄え、本陣、お茶屋、問屋をはじめ駅馬、駕籠、渡守のいる舟場もありました。

近年商店街も近代化されていますが、近藤家、日野町公舎界限は古い宿場のたたずまいを残しています。

**6月1日から地元で
展示公開
近藤家の古文書**

明治時代、日野郡は日本一の鉄鋼生産地でした。「たたら」と呼ばれている日本独特の製鉄方法です。

その日本一の「たたら」を営んでいたのは根雨の「近藤家」です。「たたら」は大量生産ができなため衰退しましたが、洋鉄を遙かに凌ぐ超高品質な鉄を生み出す「たたら」製鉄の技法が再び注目を浴びています。

鳥取県公文書館（鳥取市）では、現在近藤家の古文書が展示されていますが、6月1日から、地元の日野でも次の場所で展示することになりました。

展示会場

日野総合事務所県民ホール
（常設展示）

日野町図書館

（6月1日～27日）

たたら製鉄の秘密が「近藤家」の古文書に隠されているかも知れません。また往時に思いをはせていただければと思います。お楽しみに。

問い合わせ先
県民局 県民課
電話0859-72-2083
担当 別所 秀典

今年も日野郡に多くの方をご案内しようと、 事業を計画しましたので紹介します

まずは、地元の方がアイデアを出し合いながら企画を練られた。

出雲街道の歴史を訪ねる会 〜間地峠の茶屋を復活〜

日 時 6月5日(日)
9時〜16時

実施場所 日野町根雨から
伯耆町二部

を行います。

出雲街道を徒歩で散策したり、バスに乗って説明を聞きながら古の道を探索します。

また、1日だけ峠の茶屋を復活したり、近藤家の古文書を展示したりと、地元ならではの食・歴史・文化をアピールします。
※申し込みは締め切りました。



第3回日野郡合同朝市

「とれとれ朝市ひの」

日 時 7月23日(土) 9時〜12時

場 所 米子市元町サンロード
パティオ広場

今年も、新鮮な野菜と日野郡の皆さんのやさしい人柄を米子で売り込みます。



昨年の様子

8月には

日野郡イメージソングのCD

が完成する予定です。

そして、最近にわかに噂を呼んでいる日野郡のたたら文化の価値を知ろうと、日野郡をバスで回る

たたら探訪ツアー

を秋に計画しています。

今年も日野郡の皆様とともに、活動していきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。そして、まだまだ、知られていない日野郡の魅力を今年も県内外にPRしていく予定です。日野郡の見どころ、おすすめポイントなど、情報をお寄せいただければ助かります。

問い合わせ先
日野郡広域観光推進協議会事務局
電話 0859-72-2083
担当 関 通子

お宝発見

(間地峠の茶屋 復活事業関連)

3月29日、郷土史家の南波陸人さん(伯耆町溝口)は日野町舟場の旧家佐々木家から電話を受けました。これまでは残っていないと思われていた「お宝」が出てきたのです。それは出雲街道・間地峠の改修の功労として鳥取藩侯から賜った揚げ羽の御紋付きの袴(かみしも)です。



この袴は、6月5日の「出雲街道の歴史を訪ねる会」間地峠の茶屋を復活」事業で公開されることになりました。

日野郡にはこのような出雲街道にゆかりの品をはじめ歴史的に貴重なものがまだまだ眠っているのではないのでしょうか。

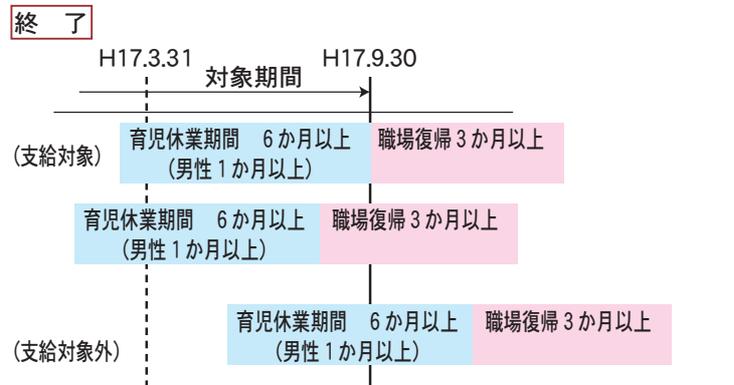
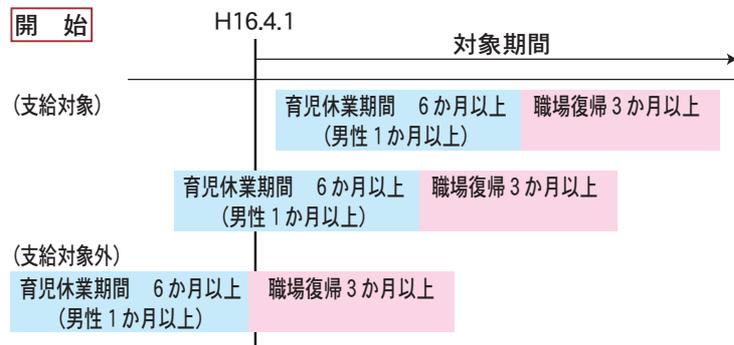
このような「お宝」は地域の誇りとして、情報発信したり、大切に後世に伝えていきたいと考えています。

問い合わせ先
県民局 県民課
電話 0859-72-2083
担当 別所 秀典



初めて育児休業を 与えられた事業主の皆さんへ

労働者が、平成16年4月1日から平成17年3月31日までの間に育児休業を取得している場合で、平成17年9月30日までに育児休業が終了している場合に支給する。



鳥取県育児休業推進奨励金

男女ともに育児休業を取得しやすく、安心して職場復帰できる職場環境づくりを促進するため、初めて育児休業を与えられた小規模事業主に奨励金（10万円）を支給します。

- 対象となる事業主
- ① 常時雇用する労働者の数が30人未満（事業所全体）の事業所。
- ② 主たる事業所（本社）が県内に所在していること。
- 支給額 10万円（1事業所1回限り）
- 申請ができる期間 対象労働者の職場復帰の日から起算して、3か月経過した日から3か月以内。

問い合わせ先
 県民局 県民課
 電話 0859-72-2085
 担当 永見 将

問い合わせ先

県民局 県民課
 電話 0859-72-2084
 担当 渡辺 功
 福祉保健局 保健衛生課
 電話 0859-72-2037
 担当 阿部 暁子



A4 4ページ 3,000部

日野地区食の実践チームでは、昨年十一月に日野郡内の保育園・中学校の保護者対象にアンケート調査を行い、結果にもとづいて食育リーフレットを作成しました。

リーフレットは、アンケートに協力いただいた学校等の保護者及び郡内各町に配布し、食育推進に努めていきたいと考えています。

食育リーフレット
 「日野郡で食育をすすめていこう！」



5月31日は世界禁煙デー

5月31日～6月6日は禁煙週間です



《肺がんによる死亡》
禁煙1～4年で5割、10年で7割程度減少

《心筋梗塞による死亡》
禁煙1年で5割減少

【禁煙の利点】
・せきや痰が減って呼吸が楽になる。
・味やにおいがよくわかるようになる。

たばこの煙の中には発がん物質をはじめ、数多くの有害物質が含まれていて体のすみずみにまで影響し、肺がん、喘息、気管支炎、心臓病、脳卒中、胃潰瘍など多くの病気の危険因子となります。また、妊娠中の喫煙は、胎児の発育障害や早産の原因となります。

タバコは自分だけでなく、家族や周囲の人の健康も害してしまいます。世界禁煙デーをきっかけに禁煙してみませんか。

自分と家族の健康のために、禁煙を始めましょう。

問い合わせ先
福祉保健局 保健衛生課
電話 0859-72-2036
担当 阿部 由紀子



喫煙歴25年 1日30本

寝つきや目覚めが良くなる。
顔色や胃の調子がよくなる。
たばこ代が節約できる。
【禁煙を始めるには・・・】
タバコ、ライター、灰皿を捨てる
禁煙の理由を確認する。「病気になるにたくない」「家族の健康に良くない」等
周りに宣言する。(協力が得られる)
タバコが吸いたいという衝動が起こった時のために、かわりになるものを見つけておく。(大きく深呼吸する、軽い運動をする、熱いお湯を飲む、歯を磨く)

お知らせ

『ひきこもり』状態にある方の家族のつどいご案内

悩みをお互いに話し合える、家族の方向士の交流を中心にした『家族のつどい』の一回目を、去る4月13日に開催しました。今後隔月の予定で開催します。

場 所 日野総合事務所
中会議室

開催日時 未定(6月の予定)

問い合わせ先
福祉保健局 保健衛生課
電話 0859-72-2037
担当 谷野 真由美

第1回日野郡民行政参画推進会議での意見とその処理方針等

(平成17年1月15日開催)

1 観光マップについて

会議意見	現状・経過	処理方針等
県の観光マップに、なぜ日南町の美術館が載っていないのか、という疑問を日野総合事務所に問いかけた事があったが、その後どうなったのか。	県の観光パンフレットと地図は、各市町村へ掲載を希望する観光・文化施設を照会し、作成している。 現在の観光パンフレットは、平成11年に、観光地図は、平成8年に作成したものであるが、在庫数を見ながら増刷しており、その都度、内容を点検し必要があれば改訂をしている。	今年度末に増刷するために現在、各市町村へ掲載施設の追加・修正等の照会をしている。 今回の増刷にあわせて、日南町美術館を掲載することとする。

2 身体障害者（聴覚障害者）の認定機関について

会議意見	現状・経過	処理方針等
身体障害者（聴覚障害）の認定手続きについて、米子まで出ていかなければならない。このように日野郡から米子まで半日以上かかる時間的な問題について、今後どのように改善していくか。	身体障害者補装具給付制度においては、補装具の適切な給付のため、国の指針により身体障害者更生相談所で医学的判定を行うこととされている。このため、東・中・西部の各相談所では、補装具給付を希望される方を対象に、毎月定期相談を実施し、補装具の要否等について専門医師による医学的判定と処方（無料）を行い判定書を作成している。 また、一部市町での巡回相談を行っており、その場合は、当該役場においていただいている。この巡回相談については、要望がある市町村について必要に応じて実施しているが、16年度は日野町から要望を受けていないため実施していない。 なお、医学的判定の実施に当たっては、原則、来所していただき、本人に合った補聴器等を処方することになっている。入院中または地理的に不便であるなど、更生相談所に来所できないかたに対しては、本人からの申出により文書提出による判定も可能としている。	地理的に不便等、本人から申出があれば、文書提出による判定は可能であるが、文書提出による判定では、本人に合わないものや高額なものを購入してしまう恐れがあるため、身体障害者更生相談所がチェック機能を十分果たすことができないというデメリットがある。 なお、平成17年度は9月に日南町で耳鼻科の巡回相談を予定している。他町の方も相談できるので、その機会を利用していただきたい。

3 子育てについて

会議意見	現状・経過	処理方針等
子育てを行っているとき、周りに相談する人もなく、毎日すごく不安を感じていた。そういう中で子育てに関するサークルに参加しているが、江府町では気軽に集まれる場所や子供を預ける場所の確保が難しい。	県では、市町村が実施する育児不安等についての相談指導や子育てサークルを支援するための地域子育て支援センター、地域において育児の援助を受けたい人で行いたい人の仲介を行うファミリー・サポート・センターに対して助成を行っている。 江府町の地域子育て支援センターは、子供の国保育園内に併設されているため、利用しづらいという意見があり、また、ファミリー・サポート・センターは未設置となっている。 放課後児童クラブは、子育てサークルのメンバーの協力を得て、通年開設を考えておられたようだが、希望者が少なく夏休みだけの開設になったと聞いている。	江府町では、現在の町防災情報センター内に親子が気軽に集まれる場所を提供することとし、また、子育てに関する総合窓口の設置とともに、地域子育て支援センターの在り方、設置場所を再検討することである。 県としても、町から要望があれば、助言等を行うとともに、引き続きファミリー・サポート・センター設置促進のために研修会を実施し、支援していきたい。

次回（第3回会議）のお知らせ

日 時 平成17年6月11日（土） 午前10時～ 場 所 日野総合事務所大会議室

☆中山間地域等直接支払制度☆

『集落協定等策定についてのお知らせ』

平成17年度から中山間地域等直接支払制度が制度内容を新たにスタートしますが、旧制度に引き続いて本制度を活用する場合、再度協定を締結する必要があります。

自立的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備に向け、常日頃から活動の充実を図っていただくことが求められています。具体的には協定の将来像を明確化するために集落全体での話し合いにより、作成されたマップ等を集会所等に掲示することにより、『集落マスタープラン』、『農用地等保全マップ』を作成することになりました。

農用地等保全マップの作成は、通常単価（旧制度単価）交付の必須要件となりますので、是非取り組んでください。

また、その他特に積極的な活動に対して加算措置もあります。

集落協定等の締結、制度全般に対する御質問等については、各町農業担当課にお気軽に御相談ください。

集落マスタープランの作成・実践(通常単価の8割交付、必須要件)



- ①集落の実情を踏まえた目指すべき将来像
 - ②将来像を実現するための活動方策及び協定期間の目標
 - ③集落の5年間の活動工程表
- ※その他の取組として耕作放棄防止活動、水路、農道等の管理活動、多面的機能増進活動の実施が必要！



これらの作成過程における集落での話し合いが大切ですよ！

農用地等保全マップの作成及びマップ活動の実践(通常単価の交付、必須要件)



- ①農地法面、水路、農道等の補修・改良が必要となる範囲又は位置
 - ②鳥獣害防止対策が必要となる位置
 - ③既耕作放棄地の復旧又は林地化を実施する範囲
 - ④農作業の共同化又は受委託等が必要となる範囲
 - ⑤その他将来にわたって適正に協定農用地を保全していくために必要となる事項に関する範囲
- ※その他の取組として農業生産活動等の体制整備に関する選択的実施が必要！



特に積極的な活動

- ①規模拡大加算 ②土地利用調整加算
- ③耕作放棄地復旧加算 ④法人設立加算



皆で守ろう農業・農村の多面的機能！

問い合わせ先
農林局 農業振興課
電話 0859-72-2006
担当 岸田 淳

日野特別栽培米研究会

おんとうしゆしよどく
温湯種子消毒

による育苗完了！

日野郡では、県内米卸からの要望を受け、日野特別栽培米研究会（会長 越峠嘉道氏 江府町）により組織的にコシヒカリの特別栽培が行われています。昨年は、いもち病発生や相次ぐ台風など米作りの難しい年でしたが、消費者の評判も非常によいため、会員をさらに募り、平成17年の栽培面積は52畝、会員は84名となりました。

研究会では、栽培のレベルアップをはかるため、平成17年産より生産者全員で温湯種子消毒の取り組みを始めました。種子消毒は、普通農薬を使用しますが、研究会では、種粉を63℃のお湯に5分間漬ける方法で、種子から伝染する主な病害虫を防除しています。お湯を使用するため農薬は全く使用しない反面、温度が下がったり、追いだきにより高温になりすぎ発芽に障害をきたすなど、個人で行うには細心の注意が必要でした。しかし今回は、研究会の要望を受け、400畝のお湯が循環し、湯温にあわせてヒーターが作動する専用の種子消毒機を鳥取西部農協が導入したことから、比較的簡便に作業が行えるようになりました。機械は育苗センターに設置され、3月下旬より生産者や農協担当者が作業を行いました。

ちよつと熱め(?)のジャクジー風呂に入った種粉は、10日程度水につけられた後、順次、芽だし、播種され、5月上旬から田植えが行なわれました。

特別栽培農産物認証制度は、化学合成農薬や化学合成肥料（窒素分）を慣行栽培の半分以下に減らし栽培される農産物に対し県が認証するもので、農産物は「鳥取県特別栽培農産物」のシールを添付し販売することができます。日野郡では平成15年より鳥取県特別栽培農産物認証制度による認証を受け、水稲、トマト、ホウレンソウなどの特別栽培が行われています。

問い合わせ先

農林局 日野農業改良普及所
電話 0859-72-2028
担当 天満 伊津美



消毒後はすばやく十分に冷却することがポイントです。



消毒開始。水槽内は63℃の湯が循環しタイマー作動します。

日野農業改良普及所新体制

～フレッシュな新人1名含む！～

所長 衣笠 義人（東伯普及所より）（携帯電話090-6848-9500）
臨時職員 松本 和代

特技班	日南町	日野町	江府町
作物特技班	天満伊津美 (携帯電話 090-3374-4104)	◎森岡 宏顕 (携帯電話 090-5372-6766)	
野菜・ 花き特技班	◎田中 義宏 (携帯電話 090-8996-5175)	平尾香那子(新規採用) (携帯電話 090-5372-2736)	
果樹特技班	◎高口 正秀 (携帯電話 090-3179-8884)		
畜産特技班	◎入江 誠一 (携帯電話 090-5260-1921)	池岡 進 (携帯電話 090-5378-7856)	
生活特技班	◎森田 陽子 (携帯電話 090-5372-3157)		
各町窓口	田中 義宏	森田 陽子	森岡 宏顕

- * 特技を中心とした班体制となりました。◎は班長です。
- * 場所は旧保健所内（1階）です。
- * 普及所電話番号 72-2024～2029 FAX 72-2090



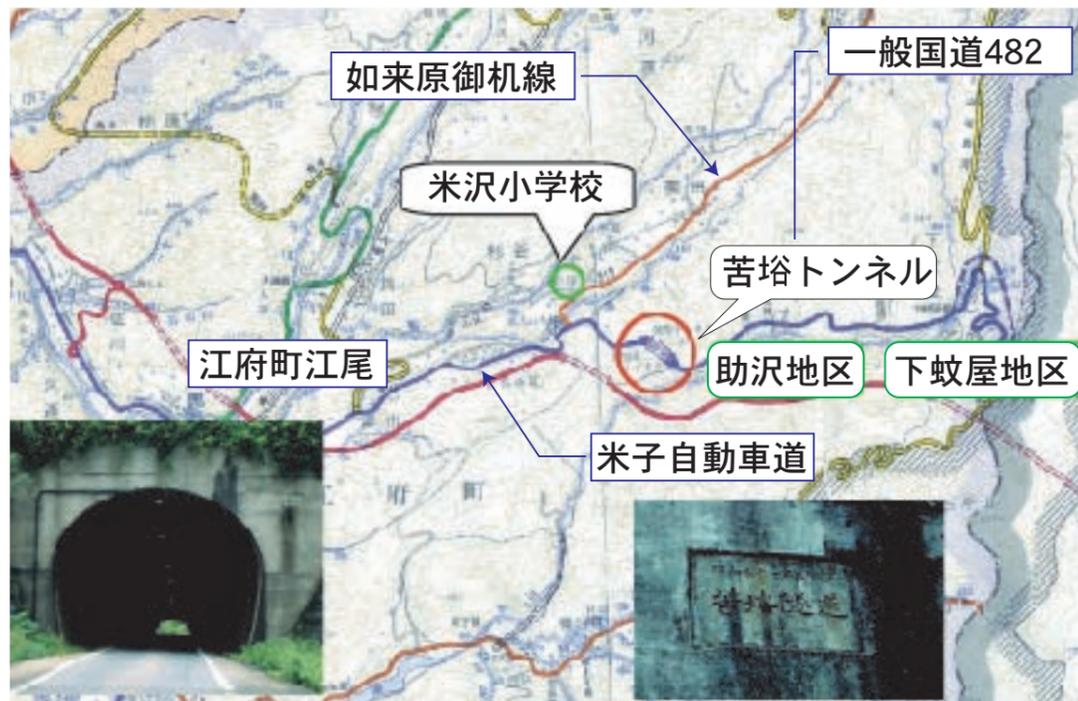
天満 高口 森岡 入江 田中 松本
森田 池岡 衣笠所長 平尾

”^{にがさこ}苦塔トンネル“推進事業

知ってますか？
苦塔トンネルの歴史を？

国道482号の江府町助沢地内にはセパレート道の2つのトンネルがあります。そのうちの片一方「苦塔トンネル」は、昭和25年中頃、厳しい急坂の上り下りして米沢小学校まで通う児童のために父兄の手によって掘られたトンネルなのです。知っていましたか？

県土整備局では、このトンネルをモデルとして地域と一緒に活動して歴史的な社会資本（道や川、橋）を知る取組と、県内外また後世にわかりやすく伝える取組について活動していきます。



昭和20年ごろの苦塔トンネル



登校状況



トンネルを掘る大人たちと期待して見ている子供たち

事業の目的

地域にある道や川などの歴史を知り、それをわかりやすく人に伝える活動を行うことにより、地域自らが社会資本（道・川）に愛着を持ち、整備・維持管理していくことを目的とします。



現地紹介板設置イメージ

問い合わせ先
県土整備局 計画調査課
電話 0859-72-2056
担当 仲谷 律子

まずは行動してみよう！

(1) 知る取組

- ・ 地域の子供達や住民のみなさんが集まって日野郡内の歴史研究家との語る会の開催
- ・ 地域の子供達や住民のみなさんと、苦塔トンネルを掘った方、当時小学生だった方と当時の体験を語る会の開催

(2) 伝える取組

- ・ 知る取組を通じて、苦塔トンネルや地域の成り立ちについての歴史読本やパンフレットの作成
 - ・ 現地紹介板の作成
 - ・ 手作りのトンネル銘板の作成
- 等を行う予定です。

区域指定後の対策として

土砂災害警戒区域では

警戒避難体制の整備 { 情報伝達の体制づくり
避難経路の設定

土砂災害特別警戒区域では

特定の開発行為の制限
建築物の構造規制
安全な区域への移転の支援



土砂災害防止法に基づく調査を開始します

土砂災害のおそれのある区域を指定し、土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）から住民の皆様を生命を守るため、現地立入調査をします。調査では、県の発行する身分証を携帯した調査員が、地形や土地利用の状況について目視による確認のほか測量等により調査します。

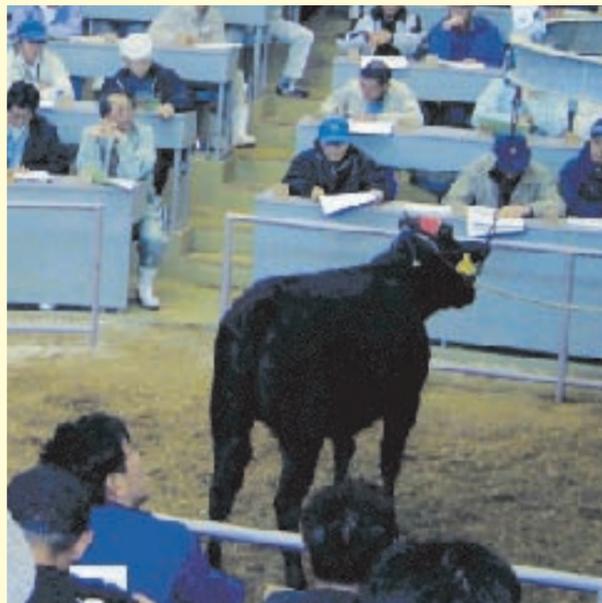
なお、着手前には、各地区区長を通し、ご連絡します。

調査実施箇所（予定）

平成17年度：江府町・日野町
平成18年度：日南町

問い合わせ先 県土整備局 維持管理課
電話 0859-72-2047
担当 和田 淳史

和牛を飼ってみませんか



かつて日野郡は和牛の産地として、全国にその名声が知られていました。なかでも昭和40年代は、現在の日野郡管内で2,370戸の農家で5,920頭の牛が飼養されていました。平成16年統計22戸、750頭、畜産農家の高齢化の進むなか、和牛農家戸数、飼養頭数の減少にともない、子牛の価格が高騰しています。鳥取県の平成16年子牛取引価格は、雄雌総平均で423千円とかつてない高値で取り引きされています。日野郡を回ってみると、かなりの空いた牛舎が見られます。有機農業が注目されるなか有機質の供給源、退職後のこづかい稼ぎ等、動機はともあれもう一度和牛を飼ってみてはいかがでしょうか。現在、「和牛王国復活」を合い言葉に和牛増頭を目指しています。再度牛を飼われる希望がありましたら、何でも相談にのらせていただきますので、気軽に連絡してください、お待ちしております。

問い合わせ先 農林局 農業振興課
電話 0859-72-2005
担当 小松 弘明

「日野川の源流と流域を守る会」平成17年度 活動計画

事業区分	時期	場所	事業内容
源流の森を訪ねる旅	平成16年 5月28日	南部町・日野町	南部町「金華山」の照葉樹林や日野町の落葉樹林などを訪ねる。
清流復活・日野川 クリーン作戦	平成17年 7月3日	日野川流域	日野川の清掃ボランティア活動 川(水辺環境)の健康診断
森と名水紀行	平成17年 7月3日	日野郡内	日野川源流部の湧水や溪流・滝を訪ねる。
日野川・森と川の楽校	平成17年7月	米子市、日野郡	源流の森や日野川の水辺にふれあいながら学ぶ。
源流の山から住宅まで 見学ツアー	平成17年 9~12月	日野川流域	「日野川流域の山の木で家をつくる運動」として、山の木が住宅になるまでの過程を見学体験
源流森林塾	平成17年 9~11月	西伯郡・日野郡	森を知り、森を守り育て実践的な作業技能を学ぶ。
風倒被害地の森・再生 支援ボランティア	平成17年 10~11月	日南町	日野川源流部の風倒被害地での広葉樹等の植栽による源流の森の再生支援
神話とタタラの里を訪ねる旅	平成17年 11月	日野郡内	「神話」や「タタラ製鉄」と関わりの深い里や山を訪ねる。
日野川流域文化 セミナー	平成18年3月	米子市	森や川と関わる民俗文化等についてのセミナー
森と水に親しむ活動支援	通年	日野川流域の森や川で、森や水に親しみ学ぶ活動に対する支援事業（1団体5万円以内）	
源流ガイドマップ作成 調査	通年	日野川源流部の山・溪流・滝、神話やタタラの伝承地、伝統建築などを紹介したマップの作成調査	
会報発行	(2回)	会報「ひのがわ」の発行・配布	

『造林事業』の申請
方法が変わります！

鳥取県では、森林整備を推進するため、間伐・下刈りなどに対して補助しています。平成17年度から申請の手続きが変更になりますので、申請予定の方はご注意ください。

作業完了後の申請
(これまで)
年度当初に申請
(4月以降)

問い合わせ先 農林局 農業振興課
電話 0859-72-2020
担当 岡田 健一

集落で河川の草刈りをしませんか

『地域が育む河川環境保全事業』

県が管理する河川の草刈を行っていただく集落を今年度も募集します。ご応募していただきますようよろしくお願いいたします。なお、応募が複数ある箇所については、抽選により決定することもあります。

募集対象箇所

継続 (5箇所予定)	新規 (5箇所予定)
俣日日日砥日日日河 野野野野野波野野野川 川川川川川川川川名 江日日江江日日江日日 府野野府府南府野野野 町町町町町町町町町場 武下上武武大武中上菅 庫菅菅庫庫菅菅菅菅	小笠石日日日河 原木見野野野川 川川川川川川川名 日南日南日南日南日南 南南南南南南南南南南 町町町町町町町町町町 福笠中武震 万木石庫江 来木見尾

交付金額 作業面積に応じ20万円(5,000㎡)から40万円(10,000㎡)を交付します。
作業面積は、5,000㎡以上です。
募集期間 平成17年6月末日まで
応募方法 箇所及び面積を選んでいただき、地区の代表者(区長、又は自治会長等)が申し込んでください。
その他 募集対象地区以外の草刈りを希望される場合は、別途現地確認を行い検討します。

問い合わせ先 県土整備局 維持管理課
電話 0859-72-2046
担当 恩田 操

「ハリポタ」にも負けないぞ!!



映画「妖怪大戦争」
MOVIX日吉津 8月上旬公開予定

今年8月に大公開される映画「妖怪大戦争」は、妖怪と悪霊軍団とが繰り広げる戦いの中に、環境の保全や人間の絆などのテーマが盛り込まれている大冒険ファンタジーです。子供はもちろん、大人も楽しめる奥深さのある映画です。

高まっています。妖怪は観光振興や地域づくりの材料として、大きなヒントを与えてくれます。ここ日野郡にも妖怪にまつわる多くの伝説が残っていますね。この映画をきっかけに、次回は日野郡を舞台にした角川映画ができるかも・・・

さあ、今年の夏は皆さんを「妖」の世界へご案内いたします。妖怪が繰り出す魅惑の夏をお楽しみください。



片側通行のお知らせ

NPO法人の手続きが日野でできるようになりました。

これまで県庁協働推進室だけで受け付けていたNPO法人（特定非営利活動法人）の申請や届出の窓口が4月から各県民局（中部、西部、日野）に拡充されました。

日野郡内に主たる事務所を置くNPO法人の窓口は日野総合事務所県民局になります。

NPO法人の設立などに関心がある方は気軽にご相談ください。

問い合わせ先
県民局 県民課
電話 0859-72-2086
担当 塚田 修一

なお、関係する資料、様式は県庁協働推進室ホームページに掲載されていますのでこちらもご覧ください。
<http://www.pref.tottori.jp/kyoudousushin/npo/>

鍵掛峠トイレ改修工事ともなう配電線埋設工事のため5月から9月末までの期間、江府町のエバーランド奥大山から鍵掛峠までの県道が一部片側通行となります。鍵掛峠駐車場は工事のため封鎖します。10月には水洗トイレが完成の予定です。ご迷惑をおかけしますがご協力よろしくお願ひします。

問い合わせ先
県民局 県民課
電話 0859-72-2085
担当 土井 一寛